

高松宮賜杯第58回全日本軟式野球(1部)対馬予選会

会期 平成25年3月23日(日)
会場 美津島野球場

敵原マリナーズ

制覇クラブ

上対馬クラブ



豊玉町野球部

敵原ビーンズ

08:59～ 1時間24分

敵原マリナーズ	100 100 1	3
制覇クラブ	200 000 0	2

【二】原田

初回のマリナーズは敵失出塁の鬼橋が二盗。これが捕手悪送球で外野を転々とする間に一気に生還し先取点を挙げると、逆に1点差を追う四回にも敵失から二盗の江口が内野ゴロ三進後に暴投で還り同点とした。決勝点は七回。先頭立花の中前打がチーム初ヒット。二盗に暴投で三進し、横松の遊ゴロで本塁突入。これが捕球ミスで試合を決した。

対する制覇クは初回先頭から連続四球が二死後の二三塁に原田の左線二塁打で逆転。二回二死後に四球の春田が続く小宮茂の中飛失で一気に本塁を突いたがこれは憤死。三回に先頭縫田が安打した二死二塁や、五回二死後に敵失の二塁走者も中軸が還せず1点差に泣いた。

【敵原マリナーズ】 打安点球

② 福島 剛士	3 0 0 0
⑤ 鬼橋 佑介	3 0 0 0
⑦ 江口 豊優	2 0 0 1
① 岩本 一也	3 0 0 0
⑥ 立花 壮史	3 1 0 0
⑧ 中島 拓基	3 0 0 0
③ 山代 毅	3 0 0 0
⑨ 横松 修	1 0 0 0
8 武本 龍太郎	2 0 0 0
④ 斉藤 貴紀	1 0 0 0
4 黒岩 克成	2 0 0 0
犠O振10残3併O	26 1 0 1

【制覇クラブ】 打安点球

⑥ 小宮 茂輝	3 0 0 1
④ 縫田 幸広	3 1 0 1
② 小西 清弘	3 0 0 0
① 三槻 伸也	3 0 0 0
③ 原田 浩之	2 1 2 1
⑧ 小宮 憲司	3 0 0 0
⑨ 高原 吉弘	3 0 0 0
⑦ 杉村 修一	3 0 0 0
⑤ 春田 修哉	2 0 0 1
犠O振3残6併O	25 2 2 4

【審判】西川ほか美津島ポパイ

10:38～ 1時間31分

敵原ビーンズ	000 000 0	0
豊玉町野球部	200 100 X	3

【三】横瀬

豊玉が鮮やかな先制攻撃で2点を挙げた。先頭が歩いた二盗後に横瀬が左三塁打。糸瀬も右に連打した。だが暴投二進後は二者が倒れた。三回も先頭の中目が歩いたが三ゴ二封。山口二盗後も中軸が凡退で逸した。中押し点は四回。先頭の黒岩が歩き捕逸に三盗と悪送球で還り幸運の追加点。六回に先頭死球から得た二死三塁はモノにできなかった。

三週間の西日本1部予選会でマリナーズを倒したビーンズは今回は元氣無く、散発2安打ながら4四死球に2敵失を得て毎回走者を送るも二塁に進んだのが六回二死後と、七回に二死一二塁としただけで効果打が生まれなかった。

【審判】糸瀬ほか制覇クラブ

【敵原ビーンズ】 打安点球

① 松本 拓之	3 1 0 0
⑥ 細田 理史	2 0 0 2
⑧ 小田 劍生	2 0 0 1
③ 作元 功照	3 0 0 0
⑤ 勝見 卓也	3 1 0 0
⑦ 山岡 拓朗	1 0 0 1
H7 豊永 昇平	1 0 0 0
② 森山 宏典	3 0 0 0
④ 山口 大吾	2 0 0 0
3 大坪 宏至	1 0 0 0
⑨ 梅野 直樹	3 0 0 0
犠O振7残8併O	24 2 0 4

【豊玉町野球部】 打安点球

⑥ 中目 剛	1 0 0 2
⑧ 山口 元氣	3 0 0 0
⑤ 横瀬 弘樹	2 1 1 1
② 糸瀬 慎吾	3 1 1 0
① 小島 洋平	2 0 0 1
⑨ 村瀬 裕亮	3 0 0 0
⑦ 梅野 譲治	2 0 0 0
③ 阿比留慎太郎	2 0 0 0
④ 井村 直樹	1 0 0 1
犠O振5残3併O	19 2 2 5

14:04～ 1時間31分

敵原マリナーズ	020 100 4	7
豊玉町野球部	000 000 0	0

【三】岩本

【二】山代

二回のマリナーズは四球と立花が安打の二死二三塁に三本間挟殺プレイがあったが悪送球に助けられ先取。二死後に宮原の右適時打で2点目。四回には敵失の二死三塁に山代の左越えエンタイトル打で追加すると、最終の七回は山代と岩本の短長打から武本、鬼橋の連続タイムリー打。更に二死二三塁から立花の中犠飛で7点差を付けた。

豊玉町野球部も昨年の島民体育大会決勝戦でマリナーズに苦杯(1-6)しているだけに雪辱の念はあったが、前試合で好投の小島が不在で大量点を許した。攻めても散発2安打に2敵失走者を出しただけで無得点に終わった。

【審判】小山ほか豊玉サンライズ

【敵原マリナーズ】 打安点球

⑧ 武本 龍太郎	4 1 1 0
⑤ 鬼橋 佑介	4 2 1 0
② 福島 剛士	2 0 0 2
⑦ 坂本 元太	1 0 0 1
9 横松 修	2 0 0 0
⑥ 立花 壮史	3 1 1 0
④ 黒岩 克成	3 0 0 1
⑨ 中島 拓基	3 0 0 0
③ 宮原 大輔	1 1 1 0
3 山代 毅	2 2 1 0
① 岩本 一也	3 1 1 0
犠1振5残5併O	28 8 6 4

【豊玉町野球部】 打安点球

⑥ 中目 剛	3 0 0 0
⑧ 山口 元氣	3 0 0 0
⑤ 横瀬 弘樹	3 0 0 0
② 糸瀬 慎吾	3 0 0 0
⑦ 梅野 譲治	3 1 0 0
① 3 村瀬 裕亮	2 0 0 0
H 扇 泰広	1 0 0 0
③ 9 阿比留慎太郎	2 0 0 0
④ 須川 茂	2 0 0 0
⑨ 1 井村 直樹	2 1 0 0
犠O振5残3併O	24 2 0 0

優勝の敵原マリナーズは5月31日～6月1日に諫早市で開催する高松宮賜杯1部長崎県大会に、対馬支部代表として2年連続3回目の出場をする。

同チームは高松宮賜杯長崎県大会においてはチーム創設の平成10年の2部大会に初出場優勝(4勝)＝九州ブロックで敗退。翌年にB級昇格したが1部県大会の初出場が平成17年。この大会では二回戦から登場し3勝を挙げて優勝し、全国大会(兵庫県)に進出も初戦で敗退(0-9)した。二度目の1部県大会が8年後の昨年で、2勝を挙げ準決勝で敗退した。

【表彰選手】

最優秀選手賞	岩本 一也(敵原マリナーズ)
優秀選手賞	立花 壮史(敵原マリナーズ)
敢闘賞	福島 剛士(敵原マリナーズ) 糸瀬 慎吾(豊玉町野球部)
打撃賞	山代 毅(敵原マリナーズ) 5打数2安打

※近年の高松宮賜杯1部の決勝戦戦績		県大会の結果
55年	上対馬クラブ	3試合 ベスト4
56年	巖原海王	1-2 上五島クラブ
57年	豊玉クラブ	福江での県大会が雨天順延。1週間後の日程を棄権
58年	巖原海王 7-1 上県クラブ 【九州】0-7 鹿児島新報社(鹿児島)	4-3 東彼杵町役場 2-1 轟クラブ(北高) 4-2 オール江迎(県北) 【決】2-1 県経済連(長崎) ⇒九州ブロック(鹿児島)へ
59年	上対馬ニュー北斗 4-0 巖原ボンバーズ	4-1 温泉病院(島原) 3-0 ロノ津ヤンガーズ(南高) 【準】0-5 轟(北高)
60年	巖原ワイズ 5-0 峰ファイターズ	2-9 西海クラブ(佐世保)
61年	巖原海王 6-4 美津島マーシャルズ 【九州】5-0 谷口病院(宮崎) 1-5 垂水市役所(鹿児島)	7-4 闘将(佐世保) 3-2 肥前(松浦) 3-1 大村市役所 【決】6-2 舩田グループ(上五島) ⇒九州ブロック(大分)へ
62年	豊玉クラブ 3-1 巖原ワイズ ◆県大会は対馬開催で2チームが参加◆	1-5 大村市役所 ◆前年の同県大会優勝の巖原海王が推薦で参加 5-10 舩田グループ
63年	〃 6-1 巖原海王	3-2 舩田グループ 2-1 中興化成(松浦) 1-0 小長井(〃) 【決】1-2 NTT長崎
元年	〃 2-0 峰ファイターズ	4-1 三井楽クラブ(福江) 1-3 安中クラブ
2年	〃 9-6 上対馬クラブ 【全国大会】6-7 桃華楼(栃木)=延長14回	4-0 菊池病院(松浦) 3-1 島クラブ(平戸) 4-3 西海クラブ 【決】3-1 全江迎 ⇒全国大会(石川)へ
3年	上対馬クラブ 4-2 峰ファイターズ	0-2 小長井クラブ(北高)
4年	峰ファイターズ 5-4 巖原ワイズ (この年まで各町B級代表対抗戦による予選会)	0-11 西九州三菱自販(長崎)
5年	美津島マーシャルズ 3-2 〃 (この年からB級登録全チーム対抗戦となる)	3-6 鹿町バンビーズ(県北)
6年	美津島ポパイ 7-4 峰ファイターズ	1-4 小長井クラブ(北高)
7年	上対馬ライオンズ 2-1 豊玉町野球部	2-1 佐世保市水道局 0-2 諫早信用金庫
8年	〃 1-0 巖原ファイターズ	1-0 番クラブ(佐世保) 2-0 ホワイトアハッチ(松浦) 【準】2-1 ハウステンボス
9年	巖原ファイターズ 4-1 上対馬メッツ	2-6 浜屋百貨店(長崎)
10年	大洋真珠クラブ 3-2 上対馬クラブ	2-0 東海クラブ(吉岐) 0-3 大村市役所
11年	巖原レパーズ 8-5 巖原マリナーズ	0-6 松石電設(諫早)
12年	〃 1-0 〃	2-6 飯盛クラブ(北高)
13年	〃 6-2 〃	4-5 三井楽クラブ(福江)
14年	豊玉町野球部 3-0 峰ファイターズ	5-0 エンゼルス(佐世保) 5-0 若松(上五島) 【準】0-5 たちばな信金
15年	〃 2-1 巖原マリナーズ	0-4 吾妻町体協(南高) 4-2 九電長崎 【準】2-3 TEAM橋口(大村)
16年	〃 4-0 巖原レパーズ	豊玉が辞退。レパーズが代理出場。 0-16 たちばな信金(諫早)
17年	巖原マリナーズ 7-0 巖原ブラックタイガース 【全国大会】0-9 クライム(静岡)	2-1 生月体協(県北) 2-0 御厨ベイスターズ(松浦) 【決】3-1 ニューインペリアルレッズ(大村) ⇒全国大会(兵庫)へ
18年	巖原NYビーンズ 4-0 巖原マリナーズ	0-3 轟クラブ(諫早)
19年	〃 9-6 上対馬クラブ	0-7 県支払基金(長崎)
20年	巖原レパーズ 棄権 制覇クラブ	0-7 彼杵スラッガーズ(東彼)
21年	〃 6-0 〃	1-3 西龍クラブ(平戸)
22年	巖原NYビーンズ 5-1 上対馬クラブ	4-5x (延長8回無死満塁制・逆転サヨナラ) 松浦ベイスターズ
23年	制覇クラブ 8-6 巖原NYビーンズ	0-7 榊南原(大村)
24年	〃 11-10 上対馬メッツ	8-6 ケンズ(佐世保) 1-7 グランドスラム(県北)
25年	巖原マリナーズ 6-3 巖原ビーンズ	6-5 アリアケジャン(県北) 10-1 西龍クラブ(平戸) 【準】2-3 舩田グループ(上五島)

高松宮賜杯第58回全日本軟式野球(2部)対馬予選会

会期 平成25年3月23日(日)
会場 美津島野球場

美津島ポパイ 10
豊玉サンライズ 6
厳原ブラボー 4

不参加
厳原レパーズ
ドンジャース
対馬やまねこクラブ

表彰選手	最優秀選手賞	寺谷 威 (美津島ポパイ)
	優秀選手賞	中村 朝輝 (厳原ブラボー)
	敢闘賞	田中 敬二 (厳原ブラボー) 中山 駿 (美津島ポパイ)
	打撃賞	江口 豊隆 (厳原ブラボー) 4打数3安打

12:28~ 1時間23分

厳原ブラボー	003 000 1	4
豊玉サンライズ	000 000 0	0

【三】江口、田中

今季上対馬メッツから移籍したブラボーの中村が14奪三振のノーヒットノーランを達成した。出した走者は初回の三振振り逃げと四、五回に内野ゴロ失の3走者のみだった。

初回到2四球走者を二三塁に残して中軸が凡退したブラボーは三回に先頭の西川が安打。四球の一三塁に三盗が悪送球を誘い先取点。田中の適時打に敵失が絡んで3点を挙げた。更に五回から交替の森岡に対して6者凡退だったが七回先頭の江口と田中の連続三塁打で加点した。

【審判】小田ほか厳原ビーンズ

【厳原ブラボー】打安点球

⑥小宮 博輝	4 1 0 0
⑧大浦 康平	2 0 0 2
③江口 豊隆	2 2 0 2
⑤田中 敬二	3 2 2 1
②神宮 保夫	3 0 0 1
①中村 朝輝	4 0 0 0
⑦堤 美治	2 0 0 2
④多田 智樹	3 1 0 0
⑨瀨上 泰光	3 0 0 0
犠0振2残9併0	26 6 2 8

【豊玉サンライズ】打安点球

⑧沢村 望	3 0 0 0
⑨6築城 公則	3 0 0 0
⑥1森岡 将志	3 0 0 0
③石丸 誠生	3 0 0 0
②9永留 佳祐	3 0 0 0
①7平松 憲人	3 0 0 0
⑦村瀬 康展	1 0 0 0
2村瀬 新吾	1 0 0 0
⑤小山 信之	2 0 0 0
④作元 将志	2 0 0 0
犠0振14残3併0	24 0 0 0

12:28~ 1時間23分

美津島ポパイ	031 101 4	10
厳原ブラボー	303 000 0	6

【三】中村

初回のブラボーは先頭から四死球を得、敵失の一死満塁にスクイズと中村の適時打に三盗悪送球で幸先の3点。逆に1点差を追う三回は江口の安打に敵失と四球走者が暴投と中村の2点三塁打で2点差を付けたが、四回から登板の寺谷に対して効果打が出ず、守っては四回から登板の大浦が持たずに最終の七回に勝ち越されてしまった。

ポパイは初回死四球の2走者を残したが、二回に先頭の敵失が二死後に四球を間に田口と小島竜の安打に暴投や死球押し出しで同点に。三回には安打の寺谷が犠打や敵失で三進し暴投生還。四回にも敵失から二三塁後に中山の内野安打で追いすがり、六回二死後に四球を得、安打と四球の満塁から暴投で再び同点とした。

七回にも投ゴ失を足場に四球の二三塁に投ゴ本塁悪送球で二走も還ると、四球の一三塁から重盗に内野ゴロなどで4点を加えて優勝を決定付けた。

【美津島ポパイ】打安点球

⑧4西川 迅	2 0 0 3
⑦小島 竜二	5 1 1 0
⑥5早田 竜介	1 0 0 1
3西川 典夫	2 0 0 1
②中庭 八寿彦	2 0 2 3
①8中山 駿	5 2 1 0
⑤231寺谷 威	3 1 0 1
③小島 勝也	1 0 0 0
6村瀬 恵二	2 0 0 0
④5松村 凌二	4 1 0 0
⑨田口 功二	3 1 0 0
犠1振2残10併1	30 6 4 9

【厳原ブラボー】打安点球

⑥小宮 博輝	2 0 0 1
⑧1大浦 康平	3 0 0 1
③江口 豊隆	2 1 0 0
4多田 直樹	1 0 0 0
H多田 康佑	1 0 0 0
⑤田中 敬二	3 0 0 0
②神宮 保夫	1 0 1 1
①8中村 朝輝	3 2 3 0
⑦堤 美治	3 0 0 0
④9多田 智樹	3 0 0 0
⑨3瀨上 泰光	3 1 0 0
犠2振6残3併0	25 4 4 3

ブラボーの2投手が与えた10点のうち暴投や悪送球などバッテリエラーの失点が5点では勝ち目は薄かった。【審判】岩本ほか厳原マリナーズ

優勝の美津島ポパイは7月5日~6日に長崎市で開催する高松宮賜杯2部長崎県大会に、対馬支部代表として14年ぶり4回目の出場をする。

美津島ポパイのチーム名で創設は昭和61年。その年の高松宮賜杯2部県大会初出場で2勝挙げてのベスト4。その後、B級昇格して、平成4年の国体(対馬で開催)、5年の天皇賜杯、6年の高松宮賜杯1部の県大会に出場したが全て初戦敗退。10年に対馬で開催した天皇賜杯に対馬枠4の美津島代表で参加し1勝を挙げた。11年、12年は高松宮賜杯2部に連続出場するも11年の1勝のみ。

その後、県大会の出場権を得たのは20年の西日本2部。選抜戦で2勝して県大会への代表となった。22年西日本2部では前年対馬選手権ベスト4により推薦で出場したが、対馬出発の航空機が欠航で本土に渡れず止む無く『棄権』。2年後の24年西日本2部も前年の対馬選手権準優勝により、推薦出場するも初戦敗退。

現在、美津島町に所在地を置く唯一の一般チームで、多い時で昭和60年は7チームがあった。この年に対馬連盟には一般で24(厳/9、美/7、豊/3、峰/1、県/3、対/1)。D級が7。現在の一般登録は11(厳/4、美/1、豊/3、県/1、対/2)。峰には一般チームが無い。美津島町唯一の美津島ポパイも選手の確保に悩まされており、存続も危惧されているが、今回の県大会出場を機に、古豪復活を期待するところである。



美津島ポパイの県大会戦績	61年	高松宮2	7-0 森山クラブ(北高)
			3-2 パジャーズ(上五島)
			1-3 九州電力長崎支店
	4年	国体成年	3-6 島原市役所
	5年	天皇賜杯	0-5 佐世保市役所
	6年	高松宮1	1-4 小長井クラブ(北高)
	10年	天皇賜杯	6-4 石田ジャガース(吉岐)
			2-3 西部ガス長崎支店
	11年	高松宮2	1-0 小川仏具クラブ(諫早)
			4-5 福江クラブ(福江)
12年	高松宮2	0-5 森山クラブ(北高)	
20年	西日本2	没収 Ageha(佐世保)	
		0-7 ナインズ(県北)	
22年	西日本2	棄権 陸自竹松(大村)	
24年	西日本2	0-5 海自・大村	

※近年の高松宮賜杯2部の決勝戦戦績		県大会の結果
52年	上対馬漁協 ★全国優勝★ 県 3-0 朝長時計店(長崎) 3-2 有川ク(上五島) 9-0 上五島ブローズ 九州 8-0 有田白嶺(佐賀) 4-3 国東クラブ(大分) 全国 8-1 札幌市水道局(北海道) (栃木) 8-4 岸和田市役所(大阪) 7-4 ニューモンスター(鳥取) 3-1 河合楽器ファイターズ(静岡)	
53年	豊玉クラブ 不明	2-4 松浦クラブ(松浦)
54年	航空自衛隊 "	0-8 電源開発(西彼)
55年	" "	雨天順延棄権 今福メッツ(松浦)
56年	豊玉クラブ "	4-10 小長井クラブ(北高)
57年	電電佐賀野球部 "	4-5 国見クラブ(南高)
58年	豊玉コメッツ "	4-3 九電上五島 4-1 安中クラブ(島原) 【準】6-7 崎山クラブ(福江)
59年	" 3-1 巖原ファイターズ	5-9 吉井クラブ(県北)
60年	" 3-1 美津島シャドウズ	1-3 諫早市役所
61年	美津島ポパイ 13-6 峰スターズ	7-0 森山クラブ(北高) 3-2 ハジヤース(上五島) 【準】1-3 九電長崎支店
62年	豊玉コメッツ 8-4 巖原シーガルス	8-1 吉井クラブ(県北) 5-4 有家クラブ(南高) 【準】1-8 健友クラブ(島原)
63年	" 2-1 "	1-6 島原市役所
元年	" 2-0 美津島マーシャルズ	0-2 諫早市役所 ◆対馬で開催◆
2年	上対馬ライオンズ 4-3 美津島ポパイ	6-0 ホニーテール(松浦) 3-0 波佐見ローズ(東彼) 2-0 千々石町(南高) 【決】7-1 九電佐世保 〈九州ブロック〉 2-5 宮崎市役所
3年	" 4-0 巖原海王	6-9 ソニー長崎(諫早)
4年	上対馬メッツ 1-0 佐護リバーズ	1-2 番クラブ(佐世保)
5年	" 棄権 巖原レパーズ (この年まで6町代表対抗戦による予選会)	3-1 小川仏具ク(諫早) 4-2 森山ク(北高) 【準】4-7 スカイホテル(長崎)
6年	巖原レパーズ 8-1 巖原ファイターズ (この年からC級登録全チームの対抗戦となる)=14チーム	3-0 岐宿ク(福江) 4-2 福島ク(県北) 【準】1-0 エンゼルスクラブ(佐世保)
7年	佐護リバーズ 4-3 "	2-6 飯盛クラブ(北高)
8年	上対馬クラブ 3-1 美津島マーシャルズ	2-1 有明町クラブ(南高) 1-2 西海棒球隊(西彼)
9年	" 4-0 峰ファイターズ	0-3 有明町クラブ(南高)
10年	巖原マリナーズ 8-0 美津島ホークス	2-6 KAIDEN(松浦) 6-0 奈留クラブ(福江) 2-0 九電長崎支店 【決】10-1 カートップ(東彼) 〈九州ブロック〉 1-4 佐賀玉屋
11年	美津島ポパイ 8-6 巖原ファイターズ	1-0 小川仏具クラブ(諫早) 4-5 福江クラブ
12年	" 7-6 美津島ホークス	0-5 森山クラブ(北高)
13年	上対馬メッツ 2-1 佐賀エンゼルス	8-0 新星クラブ(島原) 6-2 アリアケジャパン(県北) 【準】1-2 長崎市水道局
14年	巖原ファイターズ 3-1 美津島フェニックス	1-6 ATMB・アトム(諫早)
15年	巖原ブラボー 14-7 巖原N・Yビーンズ 県大会が対馬開催により 4チーム出場 巖原ビーンズ 巖原ファイターズ 佐賀エンゼルス	0-10 あすか電機(長崎) 8-1 石田ジャカース(舌岐) 6-3 佐賀エンゼルス 【決】0-11 あすか電機 9-2 県職五島(福江) 【準】0-8 あすか電機 8-0 ATMB・アトム(諫早) 【準】3-6 巖原NYビーンズ
16年	佐賀エンゼルス 3-2 巖原ファイターズ	10-0 クラブZOO(上五島) 1-9 ドルフィンズ(諫早)
17年	制覇クラブ 10-3 峰エンゼルス	2-3 ブルーエンゼル(大村)
18年	" 8-1 "	◆制覇クラブも峰エンゼルスも辞退のため不参加◆
19年	峰エンゼルス 1-0 美津島クラブ	0-3 大村ベイスターズ(大村)
20年	豊玉町野球部 12-0 豊玉サンライズ	4-7 松尾総業野球クラブ(県南)
21年	巖原ファイターズ 4-3 ドンジャース	0-11 ナインズ(県北)
22年	上対馬メッツ 2-0 "	3-2 海自・大村 1-8 オール江迎(県北)
23年	" 6-4 豊玉サンライズ	2-3 JF長崎県漁連野球部(諫早)
24年	巖原ブラボー 5-3 巖原レパーズ	0-10 県立大学軟式野球部(佐世保)
25年	ドンジャース 6-3 美津島ポパイ	0-2 御厨クラブ(松浦)